

## ◆水難事故の防止に向けての取り組みについて

川を利用する時は、「天気常に気を配る」「水位など川の様子をよく見る」等、自主的な情報収集を行い、急な増水による水難事故に利用者自らが注意していただくことが大切です。多摩川は上流で集中豪雨があった場合、雨が降っていない下流でも急激に増水することがあります。このため、河川利用が増加する時期に合わせ、河川利用者に注意を促すことを目的に“登り旗”を設置(60本)すると共に河川利用者へ直接、注意喚起のチラシを配布し、水難事故防止に努めています。また、チラシの配布については、自治体・漁協等にも協力をお願いしています。



登り旗の設置状況(H23.7)



注意喚起チラシの配布(H22の状況)

